



蒲小だより

保護者の皆様、地域の皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。

着任以来、これまで学校を支えてこられた保護者の皆様や地域の皆様の温かな思いや、地域に根ざした教育の積み重ねを日々感じながら、子どもたちと向き合っていました。登下校時の見守りや、折に触れていただく温かな声かけなど、皆様の支えが子どもたちの安心した学校生活につながっていることを、改めて実感しております。

三学期は一年間の学びを振り返り、自らの歩みを確かめながら、次の学年へとつなげていく大切な学期です。新しい年も、一人一人の児童が安心して学校生活を送り、自分のよさや可能性を伸ばしていけるよう、教職員一同、保護者・地域の皆様と力を合わせ、子どもたち一人一人に寄り添った教育活動に努めてまいります。本年も引き続き、本校教育へのご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

呉市立蒲刈小学校長 藤井 眞實

人権の花 贈呈式

「世界人権デー」(12月8日)を前にした11月20日(木)、「人権の花贈呈式」が行われました。人権擁護委員の方々から、人権に関わるお話「やさしいライオン」(やなせたかし著)の紙芝居をしてくださり、人権の花(ヒヤシンス)の球根を贈呈していただきました。花の育て方についても教えていただきました。

子ども達は各学級で、役割を分担したり係活動として取り組んだりして、大切に育てています。「授業参観・ふれあい給食」(2月5日)等で来校される保護者の方々、子ども達の成長とともに花の生長もご覧ください。



ふるさと文化探訪(6年生)で御手洗を訪問

12月8日(月)、6年生は「ふるさと文化探訪」で豊町御手洗地区を訪れ、豊小の友達や地域の方から地区の歴史・文化を学びました。一方、下蒲刈町三之瀬地区では、蒲刈小の6年生が豊小の友達に地区の歴史・文化を紹介しました。隣の校区にあるため、修学旅行などで一緒に活動した学年として、互いに相手の成長に気づき、学び合えることができたと思います。よいかかわりが続いています。



防災ダック(1・2年生)

1・2年生は、蒲刈町の民生児童委員や社会福祉協議会の方々から、「土砂災害や地震災害などの自然災害」が発生した際の対応の仕方を学びました。防災教育の深化として、多様な活動に取り組んできた子ども達は、防災への関心を高め、当事者意識を深めることができたように思います。

防災に必要な知識・技能を学んだ子ども達は、地域の方々とゲームに取り組むことで、地域の一員としての所属感も高まり、地域で生活する安心感につながりました。



いじめ撲滅プロジェクトチーム会議

保護者や地域の方々へ、蒲刈小で取り組んでいる「いじめ撲滅プロジェクト」の活動を自分達で説明する機会をもちました。「いじめ撲滅標語」、「いじめ防止ポスター」の制作や全員遊びとして「呉チャレンジマッチ」の取組等を説明しました。

蒲刈・下蒲刈まちづくりセンター長さんからはタブレットの活用やチャレンジマッチの取組等について肯定的に評価していただきました。今後も子ども達が学校づくりの主体として様々な取組に挑戦していきます。



保小連携(1年生)

10月1日に「蒲小お助け隊」として、下蒲刈保育所を訪れた1年生が、今回(12月17日)は保育所の年長さんを招き、小学校の活動を体験してもらいました。国語科「むかしばなしをたのしもう」や「小学校のことをしょうかしよう」と関連付けた授業を受けました。学校生活や学校の様子を紹介する1年生の姿に、大きな成長を実感しました。

小中一貫教育とともに、保小連携を進め、教職員が一人一人の子ども達の成長と学びを受け継ぐことで、今後の成長と学びに必要な支援や助言につながり、教職員自身の学びとなっています。

